

組織名称	環境文化部
補職名・氏名	部長 水野 直喜

令和7年度組織目標兼管理職個人目標管理シート

組織目標兼管理職個人目標

目標	実施する業務の内容	成果（評定時に記入）	達成度
目標1 ごみ焼却施設の広域化、ごみの適正処理 ごみ焼却施設の広域化協議、ごみの減量・資源化、ごみ処理施設の安定運営	①東濃西部広域ごみ焼却施設整備等協議会の運営と建設候補地の決定を含む基本構想の策定及び地元への丁寧な説明（3月） ②高齢者世帯等のごみ戸別収集実施に向けた制度設計及びモデル地区での先行実施 ③プラスチック製廃棄物の分別収集及び再商品化に向けた他自治体や民間団体と連携した調査、研究 ④資源化を考慮した一般廃棄物処理計画の推進 ⑤不適切なごみ廃棄の防止のため、監視カメラ設置及び廃棄物処理承認取消しに関する条例改正（9月議会） ⑥市税増のためのパッカー車広告募集方法の見直し ⑦コークス調達経費削減に向けた指名競争入札の実施 ⑧名古屋環境局との良好な関係維持	①建設候補地を高田町地内に決定。審議会へ諮問、3月答申。地元説明会を5回開催。基本構想については3市で継続協議、決定次第審議会に諮問 ②関連課と対象世帯、収集方法等制度設計の検討中（テール地区での先行実施は次年度以降） ③先進地である名古屋市の処理施設を視察。分別収集、再商品化に向け課題を整理。 ④審議会にR6実績及びR8実施計画を報告し審議 ⑤監視カメラを11月設置。承認取消しの条例改正議決（12月議会） ⑥広告料金の改正、パッカー車広告を制作（3月） ⑦前年同期比1.4億円以上の削減を実現 ⑧名古屋市と随時情報を共有し良好な関係を構築	T3
目標2 文化・生涯学習活動及びスポーツ環境の整備 文化・生涯学習活動及びスポーツ活動推進のための施設等の整備	①三の倉市民の里の譲渡に向けた準備（設管条例廃止・無償譲渡等議案（12月議会）、土地測量、建物登記、建物修繕等） ②三の倉市民の里の現指定管理者及び譲渡先団体、関係団体等に対する円滑な移行のための調整及び支援 ③多治見運動公園の整備、オープン記念イベント開催 ④中京学院大学移転に向けたスポーツ施設の利活用方法と整備方針決定、及びスポーツ団体等との連携研究 ⑤文化施設・体育施設の次期指定管理者の選定（9月議会） ⑥星ヶ台競技場第2種公認更新に関する準備 ⑦星ヶ台スケートボード場の拡幅に向けた準備	①譲渡に関し地元説明を実施し、条例廃止等関連議案を9月議会で議決。土地測量、建物修繕等必要な工事等を予定どおり実施 ②譲渡先団体、指定管理者と協議を重ね、譲渡に関する契約書締結（9月）。R8年4月の円滑な移行に向け準備中 ③オープニングイベント開催（6月）。利用者増加傾向 ④中京学院大学と硬式・軟式野球を中心に協議し整備方針を決定。地域連携について大学と協力を確認 ⑤指定管理者を選定し決定（9月議会） ⑥第2種公認の更新方針を決定。次年度予算計上 ⑦利用者団体と拡幅する設備の内容について協議。庁内会議で整備方針決定（9月）	T3
目標3 地域力向上・自治組織の支援、市民相談の充実、人権施策の推進 地域力組織や自治組織の支援、多様な相談支援、人権施策の推進	①新たな地域力組織の立上げ支援（7地域目）と相互交流 ②地域力組織への市政業務委託事業の実施 ③デジタル回覧板の本格導入と全区への普及促進 ④町内会脱会の抑制に向け、区長会と意見交換・研究し、新たな対策を決定 ⑤LED防犯灯取替等事業補助の実施 ⑥外国籍市民の相談窓口及び18歳以上の若者相談窓口における適切な生活支援 ⑦実行委員会と連携した三十路式の開催（4月、3月） ⑧子ども未来プランとの一本化に向けた子どもの権利委員会の在り方を方針決定（9月） ⑨国際交流協会機能強化のための会員の増（3月） ⑩男女共同参画条例制定20周年記念講演実施（11月）	①養正地域会議に参加（3回）。市之倉地域、北栄地域と立上げについて協議開始（6月） ②5つの地域力組織（17事業）の実施支援 ③25の区と11の町内会が運用。導入方法の相談支援 ④区長会で自治会存続に関し意見交換開催（3回）。自治会の負担軽減策について意見集約（要望書） ⑤LED防犯灯の取替11灯、防犯灯柱修繕17本を受付 ⑥外国人相談に関係課と連携し対応。若者相談窓口を広報誌を活用し毎月周知し随時相談に対応 ⑦第1回三十路式開催（4月）、第2回を3月開催 ⑧子どもの権利委員会について方針決定（7月） ⑨個人136件（+54）、団体26件（+2） ⑩元TBSアナウンサー小島慶子氏を講師に講演開催（11月）	T3
目標4 地球温暖化対策、環境保全、環境学習の推進、霊園や火葬場の管理運営 再生可能エネルギーの普及促進、環境フェアやエコカレッジ等による人財育成	①市有施設への太陽光発電設備設置に向けた各課との調整、導入計画の決定（3月） ②太陽光発電設備等設置に対する補助（市単、県補助） ③企業と連携したJクレジットの有効活用の検討、実施（10月） ④TASKIサミットへの参加や他自治体との連携強化 ⑤リニア中央新幹線残土処理関係者との協議、調整 ⑥市民団体と連携した環境フェア2026の開催（2月） ⑦エコカレッジなどの体験学習、企業と連携した環境講座の開催による人財の育成 ⑧永代使用料の改定等を含む霊園設管条例の改正（12月議会）	①所管課と箇所・工法について検討中。課内では導入手法を検討し、決定次第順次導入。 ②市単補助63件、県補助22件の決定（1月時点） ③企業と協定締結（6月）。申請20件受付（1月時点） ④TASKI担当者会議で情報交換。サミット開催（7月） ⑤残土に関し、JR及び処理業者と随時協議 ⑥実行委員会と連携し2/15開催 ⑦エコカレッジ等の体験学習（3コース、39名受講）、企業連携による環境講座を開催（8月、18組） ⑧永代使用料の料金体系、使用料、使用権消滅に関する条例改正（12月議会）。無縁墓の状況把握に努め対策実施	T3
目標5 スポーツや文化振興事業の実施 市民・関係団体と連携したスポーツ・文化振興事業の実施、多文化共生事業	①全国健康福祉祭ぎふ大会（ねんりんピック）におけるパドルテニス交流会の開催（10月） ②第2期生涯スポーツ推進プランの評価及び第3期プランの進捗管理 ③トップアスリート事業や市のスポーツ事業の実施（中部実業団選手権大会、Tリーグ、Vリーグ、市民スポーツ大会（春季・夏季）、市民野球祭（9月）、うながっポーツ（10月）、健康マラソン（12月）等） ④「はたちの集い」を実行委員会方式で開催（1月） ⑤実行委員会と連携し、「夏まつり」を開催（8月） ⑥多文化共生事業の実施 ⑦テラホート姉妹都市交流事業の実施（7月）	①実行委員会を開催（4月）。関係団体と調整し本大会開催（10月）。参加者（選手・監督）90人 ②第2期プランの実績及び第3期プランの実行計画を作成。スポーツ審議会でも報告・審議（1月） ③市民スポーツ大会（5、8月）、市民野球祭（9月）、中部実業団陸上大会（10月）、Vリーグ（10月）、Tリーグ（11月）等を適正に開催 ④実行委員会形式で「はたちの集い」を開催（1月） ⑤駅南広場をメイン会場とし開催（8月） ⑥国際交流フェスティバル（5月）、にほんご教室（10回）、語学講座（40回）等開催。中京学院大学留学生を含む外国人交流事業を開催（2回開催） ⑦テラホート市の都合により本年度は中止が決定	T3

組織名称	環境文化部環境課
補職名・氏名	課長 山田 直子

令和7年度組織目標兼管理職個人目標管理シート

組織目標兼管理職個人目標

目標	実施する業務の内容	成果（評定時に記入）	達成度
目標1 ごみ焼却施設の広域化の推進、廃棄物処理の適正管理、ごみ減量・資源化の推進 ごみ焼却施設の広域化協議、ごみの減量・資源化の調査・研究	①東濃西部広域ごみ焼却施設整備等協議会の運営と建設候補地の決定を含む基本構想の策定及び地元への丁寧な説明（3月） ②資源化を考慮した一般廃棄物処理計画の推進 ③災害時の廃棄物等への対応調整 ④高齢者世帯等のごみ戸別収集実施に向けた制度設計及びモデル地区での先行実施 ⑤ごみ処理手数料請求の効率化（システム変更導入） ⑥食品リサイクルの推進に向けた啓発 ⑦プラスチック製廃棄物の分別収集及び再商品化に向けた他自治体や民間団体と連携した調査、研究 ⑧名古屋市環境局との良好な関係維持 ⑨多治見市生活排水処理基本計画の見直し（5年毎）	①協議会等を7回開催。建設候補地を高田町とし審議会から答申受領（3/16）。地元説明会を5回開催。基本構想は3市で継続協議、決定次第審議会に諮問 ②審議会へR6実績を報告、R8実施計画を策定 ③災害廃棄物対応に関する研修に3名参加、研究 ④実施に向けて課題を抽出し、制度設計を検討（1/20）。モデル事業は次年度以降に延期 ⑤業者と打合せ等のうえ、システムを導入（3月） ⑥給食残渣のたい肥化をエコカレンダーでPR ⑦名古屋市のプラスチック製廃棄物処理施設を視察。分別収集、再商品化等、関係課で課題を整理 ⑧情報共有を行う等良好な関係を継続中 ⑨生活排水処理基本計画を策定、12/22付けで告示	T2
目標2 市営墓地及び火葬場の円滑な管理運営 永代使用料の改定、合葬式墓地を含む市営霊園、火葬場の円滑な管理運営及び地域墓地への対応	1. 市営霊園（合葬式墓地含む）管理 ①永代使用料の料金体系見直しと使用料改定（12月） ②使用権消滅に係る期間設定（12月）と無縁墓の把握 ③市営霊園・合葬式墓地の適正な管理運営 ④霊園墓地管理システムのハードウェア更新とクラウド化の調査研究 ⑤墓地・納骨堂の経営審査 ⑥地域墓地の諸問題への対応 2. 火葬場運営 ①指定管理連絡会議（月1回）による円滑な施設管理 ②地域との関係を密にした施設運営や周辺整備、評価委員会開催（年1回） ③残骨灰からの有価物の抽出、現金化	1. 市営霊園（合葬式墓地含む）管理 ①②永代使用料の料金体系と使用料、使用権消滅に関し条例改正（12月）。無縁墓の把握（随時） ③市営霊園・合葬式墓地を委託により管理。適正に使用許可・改葬許可等を実施 ④霊園墓地管理システムのクラウド化を実施（3月） ⑤墓地・納骨堂の経営審査（5件） ⑥地域墓地の諸問題に随時対応 2. 火葬場運営 ①指定管理連絡会議（月1回）により円滑に管理運営 ②地域清掃参加など地域と良好な関係を維持。評価委員会を開催（7/14） ③残骨灰から抽出した有価物を入札で売却（10月）	T2
目標3 第4次環境基本計画、地球温暖化対策実行計画に基づく地球温暖化対策の推進 市有施設の省エネ化の推進、再生エネルギーの普及推進等	①市有施設への太陽光発電設備設置に向けた各課との調整、導入計画の決定（3月） ②太陽光発電設備等設置に対する補助（市単、県補助） ③企業と連携したJクレジットの有効活用の検討、実施（10月） ④企業等に対する新たな太陽光発電設備等設置に関する補助金制度の調査研究 ⑤野立太陽光発電に係るガイドラインによる指導 ⑥TASKIサミットへの参加や他自治体との連携強化 ⑦市民への啓発の一環としてのエコカレンダーの作成、配布（3月）	①太陽光発電設備設置に向けて所管課と箇所や工法を、課内で導入手法を検討中。決まり次第、順次導入予定 ②補助申請を市単63件、県補助22件受付（1/13時点） ③Jクレジットについて企業と6月に協定締結後、20件受付（1/13時点） ④企業等に対する新たな太陽光発電設備等設置に関する補助金制度を調査研究（令和8年度中に決定） ⑤野立太陽光発電について必要に応じて指導 ⑥TASKI担当者会議に3回出席、1回開催。サミット参加（7月）。春日井市と環境フェアに相互参加 ⑦編集委員会を3回開催し、エコカレンダーを発行、学校等へ配布	T3
目標4 環境基本計画に基づいた環境保全、環境学習の推進、暑さ対策の実施 大規模工事等への対応、エコカレッジの開催・人財育成、自然環境保全、暑さ対策の実施	①環境基本計画3者協議会の開催、環境報告書の作成 ②環境基本計画の進行管理 ③リニア中央新幹線残土処理関係者との協議、調整 ④市民団体と連携した環境フェア2026の開催（2/15） ⑤多治見市内大規模工事（リニア他）や一般的な公害苦情に対する立入等の指導と河川水等の環境影響調査 ⑥環境マネジメントの適正な運用 ⑦エコカレッジなどの体験学習、企業と連携した環境講座の開催による人財の育成 ⑧シデコプシの保存など自然環境保護活動の推進 ⑨狂犬病予防地域巡回注射関連事務の適正な実施 ⑩特定外来生物防除の適正実施	①②環境基本計画3者協議会を開催（2回）。令和6年度の進捗と多治見市の環境（環境報告書）を確認 ③リニア中央新幹線に関し、随時関係者と協議 ④実行委員会形式で環境フェアを2/15に開催 ⑤リニア等大規模工事や公害苦情について、随時立入等の指導と河川水等の環境影響調査を実施 ⑥各種手順書に従い環境マネジメントを適正に運用 ⑦エコカレッジを開催（3コース、計39名受講）、企業と連携した環境講座を開催（8/6、18組参加） ⑧関係者と保護活動等を実施（9回） ⑨狂犬病予防地域巡回注射（5/8～5/14、16会場）など、畜犬登録事務を適正に実施 ⑩特定外来生物防除の広報及び駆除指導を実施	T3
目標5 まち美化啓発、廃棄物の不適正処理の監視 まち美化計画の推進及び、美化活動団体等との連携及び廃棄物適正処理への指導	①まち美化推進協議会の運営補助と美化パトロール（1回/月）の実施 ②市内一斉清掃（6/1）、地域一斉清掃や美化活動団体等との連携強化 ③ごみ集積場管理に関する状況把握と地域への周知 ④第5次多治見市まち美化計画に基づく美化推進重点地区拡大に関する調査 ⑤まち美化活動推進と新たな参加メンバーの掘り起し ⑥職員による美化活動の推進 ⑦庁内関係課と連携した雑草処理対応 ⑧不法投棄等廃棄物の不適切処理や野焼きの監視及び対応	①まち美化推進協議会の運営補助と美化パトロール（1回/月）を実施 ②市内一斉清掃実施（6/1） ③ごみ集積場の状況把握、相談対応（随時）。清掃事務所会議で今後のあり方について協議（8月） ④美化推進重点地区の指定による効果検証と重点地区の範囲を協議会で検討（2/4） ⑤まち美化活動の参加を呼びかけ。単発の参加者とともに活動。参加者へは継続参加を呼び掛け ⑥駅周辺清掃研修を実施（4回、計約140名参加） ⑦庁内関係課と連携し、雑草苦情に対して随時現地確認や警告文書発送等を実施（1/13時点113件） ⑧不法投棄等の監視や委託による回収等を実施	T3

令和7年度組織目標兼管理職個人目標管理シート

組織目標兼管理職個人目標				
目標	実施する業務の内容	成果（評定時に記入）	達成度	
目標1	<p>安全に配慮したスポーツ施設の整備と適正管理</p> <p>安全に配慮したスポーツ施設整備と適正管理。体育施設活用のための方策の実施</p>	<p>①多治見運動公園の整備、オープン記念イベント開催(6月)</p> <p>②中京学院大学移転に向けたスポーツ施設の利活用方法及び整備方針決定</p> <p>③中京学院大学とスポーツ団体等との連携研究</p> <p>④スポーツ施設の次期指定管理者の選定(9月議会)</p> <p>⑤星ヶ台競技場2種公認更新に関する準備</p> <p>⑥星ヶ台スケートボード場の拡幅に向けた準備</p> <p>⑦部活動の地域移行における関係機関との継続協議とジュニアスポーツの体制づくり</p> <p>⑧指定管理者と連携したスポーツ施設の適正な管理運営及び評価の実施(18施設)</p> <p>⑨大規模修繕工事の調整及び実施(1件)</p> <p>⑩体育施設の備品購入(ネーミングライツ事業含む)</p>	<p>①整備を完了し供用開始(7/1)。オープン記念イベントを開催(6/28)</p> <p>②大学及び軟式野球連盟と協議調整し整備内容決定。R8当初予算に計上</p> <p>③学生派遣についてスポーツ協会との協議を継続</p> <p>④選定委員会にて候補団体選定(7月)、指定管理者決定(9月議会)</p> <p>⑤更新の方針を決定。債務負担行為設定(12月議会)</p> <p>⑥利用者団体と協議しR8整備予算を計上</p> <p>⑦地域移行への課題を教育委員会と協議</p> <p>⑧評価委員会を開催(7月)、議会に報告(9月)</p> <p>⑨工事完了。R8修繕工事を当初予算に計上</p> <p>⑩防風ネット等必要な備品を購入</p>	T2
目標2	<p>文化施設の機能統合推進と適正管理</p> <p>公共施設適正配置計画に基づく施設の機能統合の推進。文化施設の適正管理</p>	<p>①三の倉市民の里の譲渡に向けた準備(条例廃止・無償譲渡・貸与議案(9月)、土地測量、建物登記、建物修繕等)</p> <p>②三の倉市民の里の現指定管理者及び譲渡先団体、関係団体等に対する円滑な移行に向けての調整、支援</p> <p>③文化施設の次期指定管理者の選定(9月議会)</p> <p>④指定管理者と連携した文化施設の適正な管理運営及び評価の実施(15施設)</p> <p>⑤大規模修繕工事の調整及び実施(6件)</p> <p>⑥文化施設の設備等の充実(ネーミングライツ事業含む)</p> <p>⑦寄附による図書資料の充実</p>	<p>①譲渡に向けた地元説明会開催(6/28)。条例廃止等関連議案議決(9月)。建物登記完了。土地建物無償貸与・譲渡契約書締結。本館屋根防水工事了(10月)。キャンプ場屋根修繕及び浄化槽撤去工事3月完了予定。本年度分の土地測量を完了</p> <p>②指定管理者と譲渡先団体との引継ぎを協議。円滑な移行に向けての調整と支援を継続</p> <p>③選定委員会にて候補団体選定(7月)、指定管理者決定(9月議会)</p> <p>④評価委員会を開催(7月)、議会に報告(9月)</p> <p>⑤6件工事実施。R8修繕工事を当初予算に計上</p> <p>⑥学習館乗入れ舗装工事等実施及び備品を購入</p> <p>⑦図書館の購入希望を調整し書店組合へ発注完了</p>	T2
目標3	<p>生涯スポーツの推進</p> <p>第3期生涯スポーツ推進プランに沿ったスポーツ事業の実施</p>	<p>①全国健康福祉祭ぎふ大会(ねんりんピック)におけるパドルテニス交流会の開催(10月)</p> <p>②第2期生涯スポーツ推進プランの評価及び第3期生涯スポーツ推進プランの進捗管理</p> <p>③トップアスリート事業の実施(中部実業団選手権大会、Tリーグ、Vリーグ、ハンドボールリーグ等)</p> <p>④スポーツ協会と連携した市のスポーツ事業の実施(市民スポーツ大会(春季・夏季)、市民野球祭(9月)、うながっポーツ(10月)、健康マラソン(12月)等)</p> <p>⑤民間ブルー一般開放事業COPINdeプールの実施</p> <p>⑥軽スポーツ事業の開催(市民パドルテニス大会(9月)、モルック大会)</p> <p>⑦FC岐阜ホームタウンデーへの参加(11月)</p>	<p>①実行委員会開催(4月)。関係各団体と調整し本大会開催(10月)。参加者(選手・監督)90人</p> <p>②第2期プランの実績評価と第3期プランの進捗経過をスポーツ審議会にて報告・審議(1月)</p> <p>③中部実業団陸上競技選手権大会(10月)、Vリーグ(10月)、Tリーグ(11月)、パドルテニス(11月)を開催</p> <p>④スポーツ協会と連携し東濃総体で首位をキープ(6月)。市民スポーツ大会(5,8月)、市民野球祭(9月)、うながっポーツ(10月)、健康マラソン(12月)を開催</p> <p>⑤1,316人利用(12月末現在)</p> <p>⑥パドルテニス体験会(6月に2回開催)、市民パドルテニス大会開催(9月)</p> <p>⑦競技団体と連携し、市内サッカーチームを引率して参加</p>	T3
目標4	<p>文化振興や生涯学習の推進</p> <p>市民団体との協働による文化・生涯学習事業の推進</p>	<p>①公民館がない地域への生涯学習事業の推進(地域との連携による生涯学習コーディネーター事業の充実、余裕教室活用)</p> <p>②「はたちの集い」を実行委員会方式で開催(1月)</p> <p>③実行委員会と連携し、「夏まつり」を開催(8月)</p> <p>④マンスリーコンサートの実施</p> <p>⑤文化・生涯学習活動団体への支援</p> <p>⑥指定管理者や関係団体と連携した事業の実施</p> <p>⑦文化団体、自治会等へのコミュニティ助成による支援</p> <p>⑧社会教育振興協議会への参加</p>	<p>①4地区で事業展開。滝呂地区生涯学習事業の小学校活用と人材育成について校区区長と協議(2月)。滝呂地区の要望を受け防災関連事業を実施(3月)</p> <p>②実行委員会を設立。企画、映像、冊子に班を分け、全16回会議を開催してはたちの集いを開催(1月)</p> <p>③駅南広場をメイン会場に開催(8月)</p> <p>④マンスリーコンサートを7回開催</p> <p>⑤民間団体と協働した音楽イベント「たじみ街あるき音楽ウイーク」を開催(10月)</p> <p>⑥パラー文化ホールにて映画会を開催(2回)</p> <p>⑦文化振興事業団及び自治会分2件補助金申請。次年度要望を区長会で周知。相談6件申請補助</p> <p>⑧協議会へ参加(8回)</p>	T3
目標5	<p>スポーツ振興及び活動支援</p> <p>スポーツ振興及び活動支援</p>	<p>①学校開放事業の推進</p> <p>②スポーツ推進委員の活動支援及び連携</p> <p>③児童・生徒全国大会出場者への支援</p> <p>④スポーツ指導者の育成及び支援</p> <p>⑤障がい者スポーツの普及・推進</p> <p>⑥体育施設(屋外を含む)長寿命化計画の進捗管理</p> <p>⑦使用料等のキャッシュレス化の継続的な調査研究</p> <p>⑧地域スポーツ活動の支援(区行事保険加入、用具貸出、行事企画運営)</p> <p>⑨旧総合射撃場跡地の適正管理及び有効活用の研究</p>	<p>①学校及び教育委員会と協力し事業を円滑に実施</p> <p>②定例会への参加。推進委員の地域スポーツとの関わりを支援。中京学院大学との連携を協議</p> <p>③全国大会出場者への旅費助成(66件：1/15現在)</p> <p>④スポーツ指導者講習会開催(8月：82人参加、2月)</p> <p>⑤岐阜県パラスポーツ大会、東濃ボッチャ大会出場支援</p> <p>⑥施設修繕工事・備品購入を実施</p> <p>⑦学校体育館冷暖房設備使用料のQR決済導入(9月議会)。他施設は費用対効果を踏まえ研究を継続</p> <p>⑧各自治会へ支援内容の情報提供(5月)。自治会イベントへのスポーツ保険加入対応(57件：1/15現在)</p> <p>⑨施設、土壌水質を管理。継続的活用を調査研究</p>	T3

組織名称	環境文化部くらし人権課
補職名・氏名	課長 勝見 祐子

令和7年度組織目標兼管理職個人目標管理シート

組織目標兼管理職個人目標

目標	実施する業務の内容	成果（評定時に記入）	達成度
地域力活動強化に向けた支援、自治組織支援 地域住民や各種団体と連携し地域力活動を支援、自治組織の活動が持続可能になるよう支援	①新たな地域力組織の立上げ支援(7地域目) ②地域力組織への市政業務委託事業の実施 ③地域力組織交流会の実施(3回) ④地域力向上推進プロジェクト会議の実施(3回) ⑤デジタル回覧板の本格導入と全区への普及促進 ⑥区長同士の意見交換会を実施(3回) ⑦町内会脱会の抑制に向け、区長会と意見交換・研究し、新たな対策を決定 ⑧地域集会所施設整備補助金制度の活用促進 ⑨防犯等啓発活動(青パトによる巡回等)の実施 ⑩LED防犯灯取替等事業補助の実施 ⑪認可地縁団体の認可事務に関する支援 ⑫『広げよう、ラジオ体操の輪』を実施	①養正地域会議に参加(3回)。市之倉地域と北栄地域の代表者と立ち上げについて協議(3回) ②③④地域力組織が受託した17事業をプロジェクトチームが伴走支援。交流会で実施報告/意見交換(3回) ⑤25の区と11の町内会が運用。使用方法を指導 ⑥⑦自治会存続をテーマに意見交換会を開催(3回)し「区長会からの市施策に対する要望」を作成 ⑧改修補助21件、借地料補助10件※12月末 ⑨青パト巡回29回(おトクワン)※12月末 ⑩区長会で制度を周知(6/14)。LED防犯灯の取替補助11灯、防犯灯柱の修繕補助17本※12月末 ⑪変更(8回)、証明書交付(2回) ⑫第1弾(8~10月)に17の区で約1,000人参加。第2弾を企画し実施中(11月~1月)	T2
悩みに寄り添う各種相談窓口を充実 外国籍市民の相談、若者相談、法律相談、消費生活相談等の充実	①外国籍市民の相談窓口における適切な生活支援 ②国際交流協会機能強化のための会員の増(3月) ③多文化共生事業の実施 ④国際交流協会の運営、活動団体の支援 ⑤18歳以上の若者相談窓口における適切な生活支援 ⑥実行委員会と連携した三十路式の開催(4月、3月) ⑦法律相談の実施 ⑧消費生活相談の実施 ⑨消費生活の啓発実施 ⑩行政相談等の円滑な実施 ⑪おとどけせな受付事務	①外国人相談に関係課と連携し対応(随時) ②個人136件(+54)、団体26件(+2)※12月末 ③④中京学院大留学生を含む外国人交流事業を企画。国際交流フェス(5/31)、シェアクラブ(7/13、9/7)、通訳ボランティア養成講座(1回)、にほんご教室(22回)、語学講座(20回)、放課後学習支援事業(75回)※12月末 ⑤相談窓口を広報紙で毎月周知し随時相談対応 ⑥第1回三十路式開催(4/12)。第2回の企画を実行委員会で協議中。3/22開催予定 ⑦相談数194人、⑧相談数401人 ※12月末 ⑨消費生活おとどけせな28回、891人参加※12月末 ⑩東濃ブログ会議(8/25)、⑪おとどけせな41件受付※12月末	T2
子どもの権利条例に基づく施策の推進 第4次子どもの権利に関する推進計画の実施	①子ども未来プランとの一本化に向けた子どもの権利委員会の在り方を方針決定(9月) ②子どもの権利委員会による子どもの権利の状況把握や子ども関連施策の調査・審議 ③学校訪問等による「子どもの権利相談室」の周知と関係機関との連携強化 ④第4次子どもの権利推進計画(前期計画)の普及、推進 ⑤子どもの権利に関する普及啓発活動の実施(セミナー・研修会の開催、広報たじみコム年4回掲載等) ⑥子どもスタッフ会議(月1回)と子ども会議の開催(11月) ⑦教育委員会と連携した子どもスタッフの増(3月)	①子どもの権利委員会で推進計画の位置づけと委員会の役割を確認(7/1)。庁議にて方針決定(7/14) ②名古屋市山吹小視察(10/28)、YST(自立した学び手となることを目指す山吹小独自の取組)を共有 ③小中学校と高校を訪問し、子どもの権利相談室の周知とチラシとカードの配布を依頼(6月、7月、12月) ④各施策実施担当課による進捗状況と評価を子どもの権利委員会で検証(7/1) ⑤子どもの権利セミナー実施(一般向け:7/30・184人)、広報たじみコム掲載(5、8、11、1月) ⑥子どもスタッフ会議を毎月開催。子どもが当日の企画や運営等を担う子ども会議を開催(11/30) ⑦各地区のわたしの主張大会等でPR実施(ただし増員には至らず)	T3
人権に対する意識向上と啓発推進 第3次男女共同参画推進プランの実施と進捗管理 人権教育・啓発事業の実施	①男女共同参画条例制定20周年記念講演実施(11月) ②第3次男女共同参画プラン(後期計画)の進捗管理 ③第3次男女共同参画プラン(後期計画)の普及、推進 ④男女共同参画推進審議会の開催(年2回) ⑤第3次人権施策推進指針の普及、推進 ⑥人権擁護委員と連携した啓発活動(年4回)。人権擁護委員推薦事務の円滑な実施 ⑦保護司会活動の支援 ⑧再犯防止推進計画に基づく関係機関会議実施(2回) ⑨同和問題の情報収集及び啓発事業の実施 ⑩東濃地区同和問題啓発協議会(研修会1回、協議会2回) ⑪犯罪被害者支援制度の周知と相談窓口対応・支援	①元TBSアナウンサー小島慶子氏を講師に開催(11/24) ②R6年度事業を審議会にて評価(5/28) ③若者への啓発を目的としてまなびパーク学習スペース近くに掲示(6~7月)、はたちの集いでチラシ配布(1/11) ④審議会を3回開催(5/28、11/6、2/27) ⑤FMPiPiに計12回出演し普及啓発 ⑥人権擁護委員の日・人権週間(啓発活動、特設相談室)(6/7、12/6)、推薦事務(9月議会)、学童出前教室(7/25、29、8/20) ⑦社会を明るくする運動レモニー・啓発活動(7/6) ⑧関係機関意見交換会(7/31、3/3) ⑨毎月セミナー、解放同盟面談、講演会(8/18、186人) ⑩協議会開催(8/28、2/4) ⑪移動相談開設(毎月)、被害者支援ネットワーク定例会に参加し連携強化(5/16)	T3
市民組織活動支援による活気あるまちづくりの推進 NPO支援と団体交流の実施、まちづくり活動等市民支援	①特定非営利活動法人の設立支援、認証事務の実施 ②市民活動交流支援センター(以下「ぼると」)の管理運営と「ぼると」を核とした活動団体の活性化 ③まちづくり活動補助金事業のPRと次年度申請団体の確保(目標：10団体) ④迅速な情報公開、共催・後援等受付事務 ⑤要望書等関係事務の適切な執行 ⑥生活安全推進に関する業務 ⑦宝くじ補助金に関する事務 ⑧市民賠償保険関係事務	①設立相談随時、認証事務1件、設立支援1件 ②ぼるとの活動活性化に向け打合せ(5月)、まちづくり補助金の周知と申請者への支援強化を依頼 ③学習館1階ホールにて補助金活用団体の活動を紹介(4/26~5/24)、まちづくり活動補助金エントリーサポート講座開催(5/24)、R8エントリーはた4件、スタッフ10件 ④情報公開請求47件、共催後援等申請92件(うち3件却下)、賞状申請7件※12月末 ⑤受付処理34件※12月末現在 ⑥東濃西部防犯協会(5/8)、東濃西部暴排協会(7/3) ⑦第3回区長会で周知(応募なし) ⑧事前申請240件、事故対応7件※12月末	T3

令和7年度組織目標兼管理職個人目標管理シート

組織目標兼管理職個人目標

目標	実施する業務の内容	成果（評定時に記入）	達成度
目標1 三の倉センターの安定維持及び適正管理 ごみ焼却施設の広域化協議、燃料費の削減、施設の適正稼働と安全管理体制の維持	①東濃西部広域ごみ焼却施設整備等協議会の運営と建設候補地の決定を含む基本構想の策定及び地元への丁寧な説明（3月） ②不適切なごみ廃棄の防止のため、監視カメラ設置及び廃棄物処理承認取消しに関する条例改正（9月議会） ③ユークス調達経費削減に向けた競争入札の実施 ④溶融スラグ認証維持審査合格によるJIS認証の継続 ⑤屋外灯（水銀灯）18本のLED化 ⑥プラスチック製廃棄物の分別収集及び再商品化に向けた他自治体や民間団体と連携した調査、研究 ⑦焼却施設の適正な定期整備等の実施 ⑧廃棄物の適正な搬入指導と住所等の確認徹底	①候補地決定に関する説明会を8/23、8/27に開催。7/31の審議会に候補地を諮問、3月に答申見込み。基本構想については3市で調整を継続 ②11月に監視カメラを設置。12月議会で承認取消しの条例改正可決。委託先と監視カメラ運用に関する覚書を締結し、次年度から本運用開始 ③12月末時点前年度比1.4億円以上の経費削減 ④10月に工場審査を受け、JIS認証継続審査に合格 ⑤LED化工事完了（9月） ⑥名古屋市の施設を視察（7/29）、関係課で課題整理 ⑦定期整備を実施。ぎふ脱炭素優良事業者認定 ⑧現場での破碎・資源などの分別および免許書等の確認を徹底し、適正な搬入指導を実施	T2
目標2 清掃事務所の適正な運営・管理 戸別収集の検討、バックカー広告収入、ステーションの調整、近隣自治体との相互支援	①高齢者世帯等のごみ戸別収集実施に向けた制度設計及びモデル地区での先行実施 ②歳入増のためのバックカー車広告募集方法の見直し ③ごみステーション・リサイクルステーションの管理及び補助金の適正交付 ④近隣自治体との相互支援協定の拡大及び相互支援協定に伴う支援の実施 ⑤能登半島地震災害ごみの受入れによる被災地支援 ⑥各センター会議の定期的な開催 ⑦たい肥化センターの安定稼働 ⑧消防訓練の実施（各センター年1回） ⑨発電および電気設備の適正管理 ⑩リサイクルデパートの実施	①制度設計等を検討（モデル実施は次年度以降延期） ②広告料月1万円/台とするなど要綱全体的見直しを行い11月施行。広告募集車両を制作（3月）して、次年度から募集活動を本格化 ③相談等適宜対応。13件の補助金申請受付（1月末） ④可茂衛生施設利用組合と相互支援協定を締結（8月）。恵那市のごみを臨時で2週間受入（7月）。10月から3月末まで春日井市のごみ受入を実施 ⑤処理が順調に進み9月で受入れ終了 ⑥これまでに3回開催し、意見交換を実施 ⑦委託業者と業務状況を共有、適宜助言等を実施 ⑧各センターで防火訓練を実施（11月、2月） ⑨電力収支改善のため売電買電業者の変更を実施 ⑩11/8に開催し盛況のうちに終了	T2
目標3 安全かつ丁寧で効率的なごみ収集作業等の遂行 職員の安全意識の徹底と収集委託業者との連携及び環境美化	①朝礼、昼礼、夕礼の実施による安全への注意喚起と意識付けを徹底し、無事故無違反記録を継続 ②バックカー車の計画的な更新 ③施設の安全確保・美化維持のための場内整備の実施 ④資源収集委託業者と定例会を実施し、業務状況や業務改善事項等を確認 ⑤収集ルートの効率化を図ると共に、ごみ出しのルール徹底や市民の意識向上に繋がる収集業務を実施 ⑥収集時におけるごみステーションの環境美化の実施 ⑦バックカー車等の日常点検、洗車の実施	①6/2にごみ集積場ブロック塀接触事故発生。安全意識を再徹底し無事故記録308日目標に挑戦中 ②5月実施の入札は年度内納車不可で全業者辞退。9月議会で繰越明許の承認を得て再入札を実施。 ③場内の不具合箇所の発見・処置、及び場内・場内周辺の美化活動を実施 ④資源収集業者と毎月の定例会を実施し業務状況の確認および指導・助言を適切に実施 ⑤11/30からの愛岐道路通行止めを考慮し、勤務体制を見直し。ごみ出し違反については、シールに内容を記入し、市民にルール周知を実施 ⑥汚れは取除き、綺麗な状態を保つようを徹底 ⑦不具合を検出した時は直ちに補修整備を実施	T3
目標4 大畑センターの適正管理、破碎ごみの処理 施設内の徹底した安全管理 火災により蓄積した破碎ごみの計画的な処理	①破碎ごみの適正な管理および処理（破碎、分別、減量）の実施 ②破碎ごみの名古屋市大江破碎工場への運搬計画の策定及び適正な搬出の実施 ③破碎ごみの尾張東部衛生組合への運搬計画の策定及び職員による安全・適正な運搬の実施 ④管理型処分場の稼働状況について、大畑地区への説明会を年1回開催（6月予定） ⑤市況の状況を検討し、金属等の適正な売却を実施 ⑥廃棄物の適正な搬入指導と住所等の確認徹底 ⑦朝礼、昼礼、夕礼で注意喚起を行い、安全管理を徹底し、職員及び来場者の無事故継続を維持 ⑧センター内搬入路や施設の安全管理	①破碎ごみは火災の未然防止のため3ヶ月保管を徹底し、解体・選別を実施。選別後の可燃ごみは三の倉センターへ56回・117tを搬出・運搬（1月末） ②計画に従い31回・64tを適正に搬出（1月末） ③計画に従い27回・42tを適正に搬出・運搬（1月末） ④近隣4区長を対象に運営状況報告会（6/16）を実施 ⑤金属類の第1回入札を実施、売却成立（9月） ⑥現場での破碎・資源などの分別および免許書等の確認を徹底し、適正な搬入指導を実施 ⑦朝礼、昼礼、夕礼でその日のヒヤリハット等の情報共有を行い、お互いに注意喚起を実施 ⑧センター内搬入路の整備、草刈を実施し、施設内の安全および施設美化を実施	T3
目標5 笠原クリーンセンターの適正管理 管理マニュアルによる適正管理	①場内維持管理マニュアル、浸出水処理施設運転マニュアルに基づく適正な巡回点検の実施 ②浸出水処理施設の計画的な保守管理の実施 ③罹災ごみ等管理型処分場搬入物の受入と適正管理 ④草刈り業務等の定期的な実施による施設美化の保持 ⑤モザイクタイトルミュージアムへの無償貸付に伴う事務所棟の整備及び商工観光課と連携した施設の維持管理の実施	①マニュアルに基づき、定期的（週1）に巡回点検、保守管理を適正に実施し異常の有無を確認。8/19に管理型処分場浸出水処理施設の取水ピット電動弁の異常を発見し、オーバーホールを実施（10月） ②過去の修繕履歴表と修繕計画表を基に、的確な保全作業、運転業務を実施 ③市関係39車14t（1月末）を受け入れ、適切な施設管理を実施 ④定期的な草刈・伐採を実施し、施設の安全および美化維持の実施 ⑤産業観光課と定期的な情報共有を図り円滑な貸与事務を実施	T3